

歴史的たたずまいを継承したまちづくり

都道府県名	茨城県	申請主体	真壁町
			

地域再生計画の概要

本町の大字真壁地区を含む中心市街地は、国指定史跡真壁城跡や筑波山系の山々を背景に、古くは城下町、在郷町、商家町と時代背景に合わせ近隣の文化・経済の中心地として発展してきた。その地区には関東地方有数の歴史的建造物が多く残され、本年度末には百棟を超える有形文化財が登録される予定である。これら歴史的建造物の保存・活用による歴史的たたずまいを継承したまちづくりを展開するため、支援措置を活用し、それら歴史的景観と地域の資源を一体的に活用し、町全体の経済の活性化を図る。

適用される主な支援措置

- ・ 地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の設置
- ・ 映画ロケ、イベント等及びカーレースに伴う道路使用許可の円滑化
- ・ 道路占用許可弾力化（オープンカフェ等）
- ・ コミュニティバス、乗合タクシーの許可に関する基準の弾力化等
- ・ まちづくり交付金の創設
- ・ 「水辺の自由使用ガイドライン」の策定
- ・ 案内標識に関するガイドラインの策定
- ・ 良好な景観形成の推進

